



▲元旦ジョギング大会選手宣誓

▲大人には負けれない

平成29年1月9日
3学期開始号

瑞浪市立釜戸小学校

明けましておめでとうございます

大変穏やかな天候の続いた年末年始でした。

年末の掃除や正月の初詣など、ゆったりとした気持ちでできたのではないのでしょうか。今年一年がこの気持ちのよい天候のように穏やかで、児童にとって実りあるものになったらと願います。

今年の2学期は、前号で述べましたように、様々な場面で成果のみられることが多くありました。

さて、3学期です。学校では1年の締めくくりの時期となります。1・2学期はとても活動的な行事が多く、児童もやりきった思いであふれていると思います。3学期は1・2学期と比べてじっくりと腰を据えて取り組むことが多くなる時です。早速書き初めがあります。どれも、集中して、心を静めて自分を振り返りながら進めていくこととなります。

じっくりと振り返る活動を通して、1年の成長を実感し、そして新学年に向けての心構えをつくっていかれたらと思います。

3学期は次のことを大切にしつつ1年を締めくくり、新学年につなげていきたいと考えます。

一つ目は、授業などで、仲間の発言や考えをじっくり聴くことを大切にすることです。

2学期は自分の考えや思いを進んで伝えようとしてきました。3学期は聴くことにも力を注げたらと考えます。発言者の目を見て、「うんうん」と頷いたり、「あれ？」と首をかしげたり、反応していくことです。じっくり聴くことで、さらに、その考えに賛同したり、付け足したり、反対意見を出したりすることにつながっていきます。

そんな、さらに活発な授業や学活が進められるよう取り組み子ども達の表現する力をつけていきたいと思います。

二つ目は、周りの仲間や学級の仲間がちょっとうれしいな、ありがたいなと思えるようなことをしていくことです。

釜戸小の仲間は心の優しい子が大変多くいます。今でも、さりげなく周りやみんなのために動く子がたくさんいます。そのよさをもっともっと伸ばしていかれたらと思います。この子にこんなことをしてあげたら喜ぶかな、学級にこんなことをしたら、みんなが暮らしやすくなるかな、と考えて取り組むことです。

うれしいこと、ありがたいことをしてもらったらどんとハッピーメッセージで感謝の気持ちを伝えていけたら、さらに素晴らしい仲間関係ができていくと思います。

三つ目は、締めくくりの学期なので、釜小6つの宝をもう少しよいものにしていくことです。たとえばあいさつです。大変気持ちのよいあいさつをする子が多くいます。もしかしたら、校内だけの挨拶になっているかもしれません。いつでも、どこでも、誰にでも気持ちのよい挨拶ができる、釜戸小学校の子は大湫、釜戸地区の挨拶リーダーとなっていたらと思います。

短い3学期ですが、児童が自分の成長が確認でき、新学年になってさらに飛躍していくことを願い学校の生活を進めていきたいと思います。



▲釜小広場 体育委員会の発表